



【中村 義孝彫刻展—イタリア式蝋型鑄造による彫刻表現の可能性—】

会 期：2015年5月11日(月)～5月28日(木) 8：30～20：00 (最終日は16：00まで)

会 場：天王洲セントラルタワー・アートホール ※土・日・祝日休館

(http://www.e-tennoz.com/bldg_info2_cen.html)

企 画：中川特殊鋼株式会社、CASADO/風戸重利

後 援： ヴェナンツォ・クロチェッティ財団, イタリア文化会館

この度、天王洲セントラルタワーアートホールにおいて

「中村義孝彫刻展—イタリア式蝋型鑄造による彫刻表現の可能性—」を開催いたします。

中村義孝氏は長年にわたりイタリア式の蝋型鑄造技法を駆使し、原形制作から仕上げまで一貫して自分の手で行う制作のスタイルを取ってきました。そうすることで、ブロンズに生命の息吹を与え、揺らぎない魅力ある彫刻を制作し続けています。

昨年9月12日より10月24日まで ヴェナンツォ・クロチェッティ美術館(ローマ/イタリア)の企画で、中村義孝彫刻展(YOSHITAKA NAKAMURA Mostra scultorea)が開催され、日本の伝統に根差した彫刻造形と、イタリア式蝋型鑄造によるブロンズに正面から対峙する姿勢は本場イタリアでも高く評価されたようです。

今回の展示は、ヴェナンツォ・クロチェッティ美術館で展示した10点を中心とし、それ以後の作品や新作も交えたものとなります。イタリアでの展覧会の成果と、今後の制作の展望が見られ、

氏にとっては節目の展覧会となると思われまます。

ご高覧のほどよろしくお願い申し上げます。

尚、展覧会会期中5月15日(レセプション時)に、氏の作品の制作法や、イタリア式蝋型鑄造彫刻を通したイタリアと日本の交流などのテーマでレクチャーもありますので、ぜひともご参加いただければ幸いに存じます。

Art Director/風戸重利

【略歴】

- 1954 茨城県に生まれる
- 1984 筑波大学大学院修士課程芸術研究科を修了
- 1997-98 文部省在外研修員として渡伊
- 現在 筑波大学教授 一陽会運営委員

主な個展

- 1994 ギャラリー日鋳/東京
- 1996 いわき市立美術館/いわき
- 1998 ガレリア・コントラスト/ピエトラサンタ(イタリア)
- 1999 ギャラリーせいほう/東京、 ギャラリーオカベ/東京
- 2000 METAL ART MUSEUM HIKARINOTANI/印旛村
- 2002 ギャラリーオカベ/東京
- 2006 ギャラリーメモリーズ/つくば
- 2007 常陽藝文センター/水戸市
ギャラリーサザ/ひたちなか
- 2009 筑波大学アートスペース/つくば市
- 2011 ギャラリーしえる/水戸
- 2012 東海ステーションギャラリー/東海村
- 2014 ヴェナンツォ・クロチェッティ美術館

主なグループ展

- 1977 一陽展/東京都美術館(以後毎年出品)
- 1983 神戸具象彫刻大賞展/ポートアイランド 神戸
- 1986 第1回ロダン大賞展 美ヶ原高原美術館賞受賞/美ヶ原高原美術館 長野(第2回展にも出品)
- 1987 第22回昭和会展/日動画廊 東京 名古屋(第23,24,25回展にも出品)
- 1996 第15回安田火災美術財団奨励賞展 /安田火災東郷青児美術館 東京
- 1999 第1回現代茨城作家美術展/茨城県近代美術館 茨城
- 第5回うしく現代美術展(以後毎年出品)/牛久市中央生涯学習センター 茨城
- アート・ジャンクション99 /ジャルディン アルベルト プリメール/ニース フランス
- YEAR-END EXHIBITION MINI・SCULPTURES

/ギャラリーせいほう 東京(以後毎年出品)

- 2000 第2回佐野ルネッサンス鑄金展 奨励賞/佐野市文化センター 佐野
- ジェント・フランダース・エキスポ/ジェント ベルギー
- 2001 雨引きの里と彫刻展/大和村
- 7人の日本人作家 ギャラリーコントラスト/ピエトラサンタ イタリア
- 印旛村野外彫刻展 I Nいには野 佳作/印旛日本医大駅構内 千葉
- 2003 ダンテスカ国際ビエンナーレ ダンテセンター/ラベンナ イタリア
- 2005 桜の森彫刻コンクール 準賞
- 2008 魅惑の像—具象的なるかたち/つくば美術館 茨城
- 2012 第2回中国銅陵国際銅彫刻芸術展 /銅陵市 中国

